

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 「京銀未来ファンド2号」第16号案件への投資および 投資先との業務提携について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、グループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 奥野 浩）と共同で設立した「京銀未来ファンド2号」は、第16号投資案件として、「株式会社 シンカ」へ投資いたしました。これにより「京銀未来ファンド1号」および「京銀未来ファンド2号」での投資先は、31社となりました。

併せて、今般、当行は同社と業務提携契約を締結いたしました。今回の提携により、当行は同社サービスの紹介を通じて、取引先の業務効率化をサポートし課題解決に繋がってまいります。

「株式会社 シンカ」は、オフィス向けクラウドサービス「カイクラ」の開発・販売等を行うベンチャー企業です。「カイクラ」では、CTIシステム※を利用し、電話を通じた顧客対応を一元管理します。これにより、導入企業は電話による顧客対応業務の負担軽減と効率化、適切な対応による顧客満足度の向上が期待できます。

京都銀行グループでは、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等への投資を行うだけでなく、さまざまなお客さまのニーズにお応えできるようサポート体制を充実させることで、持続可能な経済成長の実現に向けて、地域の発展と成長に貢献してまいります。

※CTIシステム（Computer Telephony Integration System）…電話とパソコン等の統合システム。一般的には電話の着信と同時に発信者の情報をパソコン等の端末に表示させるもので、コールセンターでは広く普及している。

記

### 1. 「京銀未来ファンド2号」第16号案件への投資について

#### (1) 投資先概要

企業名	株式会社 シンカ
代表者	代表取締役 江尻 高宏
所在地	東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル37階
設立	2014年1月
事業内容	オフィス向けクラウドサービスの開発・販売

(2) 投資額

30,039,000円

(3) 投資内容

本件投資により、「株式会社 シンカ」は、「カイクラ」の販売強化および新機能の開発を行う。

(4) 京銀未来ファンド2号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド2号)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
当行出資額	19億80百万円
設 立	2019年2月25日
存続期間	10年(ただし、合意により2年間の延長可能)

## 2. 「株式会社 シンカ」との業務提携について

提携内容： オフィス向けクラウドサービス「カイクラ」の紹介

※「カイクラ」の特徴

- ・ C T I システムを生かして開発された、オフィス向けクラウドサービス
- ・ 電話による顧客対応の負担軽減と効率化、電話対応・顧客満足度向上をサポート

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標である SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

